

令和4年度入試（令和3年度実施）の情報開示
出題意図について

入試の区分	学校推薦型選抜(A・B推薦)
学部学科等	経済学部「昼間主コース」
教科・科目名	その他／小論文
正解・解答例 又は出題 (面接)意図	別紙のとおり
備 考	

解答例：

問題1

〔設問1〕

社会は行為主体として自ら規範を維持したり破棄することはできず、人々が規範に従うかどうかはあくまで個人の意思決定の問題であるから。

〔設問2〕

掟破りに罰を与えるという行為は、規範が維持されるという点においては社会的には利益になるが、個人的には返り討ちにされるなどの不利益を被る可能性があるということ。

別の解答例

共有地に家畜をたくさん放牧すると、個人的には多くの経済的利益を得ることができるが、社会的には、たとえば共有資源である牧草地などが浪費されるといった不利益が生じる。

〔設問3〕

コロナ禍におけるただ乗り問題として、他の人が自粛やマスクの着用をしてさえいれば、自分や自分から身近な人への感染リスクの低下という利益を享受できるため、自分は自粛やマスク着用に伴うコストを払わなくて済むということが考えられる。一方、多くの人が自粛やマスク着用という規範を守っている理由としては、他人が規範を守る確証がないこと、他人が規範を守っていても感染リスクはゼロにはならないこと、また規範を守らなかったり感染してしまったりすると他者からの様々な形での批判という「制裁」にさらされるリスクがあることなどが考えられる。

問題2：

〔設問1〕

失敗を認識し、そこから学ぶこと。

〔設問2〕

2 (but)

〔設問3〕

It is only through failure that success can be found

〔設問4〕

過ちに気づき、損失を減らし、新たなチャンスを見つけたら進路を変えることは、リーダーシップの試練であり、また組織で働く人々にポジティブなイメージを送ることにもなる。

〔設問5〕

柔軟性、フィードバック、そしてすばやい対応は、失敗を通して新しい道を見つける鍵である。